



★ みんなでつくる門真の第九2022 ★

2022年3月6日(日) 14:00開演(13:30開場)
門真市民文化会館ルミエールホール【大ホール】

第1部

・染行 エリカ(津軽三味線)×福岡 拓歩(ピアノ)×福岡 昂大(ヴァイオリン)
・城牆 昭子(クラリネット)×西村 佳子(ピアノ)

第2部

L.v.ベートーヴェン作曲「交響曲第九番」より第四楽章(合唱付・ドイツ語)

指揮:小玉 晃

ソプラノ:野口 真瑚

アルト:森本 桜

テノール:小林 峻

バリトン:津國 直樹

合唱:みんなでつくる門真の第九合唱団

演奏:ピアノ・エレクトーン・ティンパニ・打楽器



●日時 令和4年3月6日(日) 14:00開演(13:30開場)

●会場 ルミエールホール大ホール(門真市末広町29-1)

●入場料 1,000円(全席自由)

●チケットのご購入・お問い合わせ

みんなでつくる門真の第九実行委員会(ルミエールホール内)

9:00~22:00(火曜休館)

[TEL] 06(6908)5300 [FAX] 06(6908)5922

●ホームページ

<https://9kadoma.wixsite.com/dai9>

右の二次元バーコードからもアクセスできます



市民公益活動支援センターは、「非営利」かつ「不特定多数の利益」となる、市民公益活動をサポートしています。

門真市立市民公益活動支援センター
(指定管理者) 特定非営利活動法人 大阪NPOセンター

住所: 〒571-0025 門真市大字北島546番地
門真市民プラザ3階

TEL: 072-800-7431

FAX: 072-800-7432

メール: ko-eki-c@aquac.ocn.ne.jp

開館時間: 9:00~21:30

休館日: 毎週木曜、年末年始(12/29~1/3)

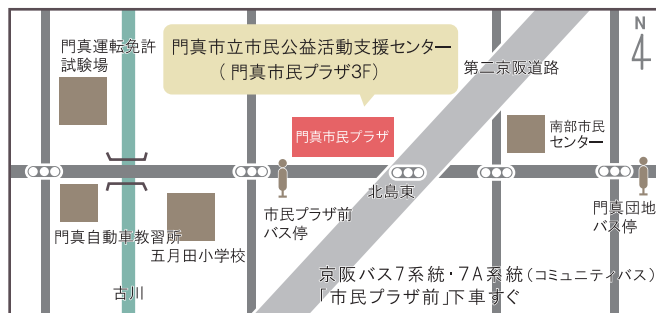
ホームページ: www.kadoma-koeki-cnt.com



ホームページ
SNSへの
アクセスは
QRコードより
どうぞ



※警報などの発令により、開館状況が変更となる場合がありますので、詳しくはホームページをご確認ください。



Access

・京阪バス7系統・7A系統(コミュニティバス)
「市民プラザ前」下車すぐ

・京阪本線「古川橋」駅(北口)からバスで約15分

・地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南」駅からバスで約16分



公益times

~PUBLIC INTEREST TIMES~



門真市立市民公益活動支援センター

TOPIC 1

登録団体交流会を開催しています

市民公益活動支援センター登録団体同士の新たな「出会い」から、一つの団体だけでは気づくことができなかった気づきを得ることや、「人のつながり」の構築を目的に、定期的に「登録団体交流会」を開催しています。

令和3年11月20日に行われた第5回目は、「写真でおしゃべり」をテーマに、団体の活動紹介や、門真のあるある話など、和気あいあいの雰囲気で行いました。



TOPIC 2

高齢者はじめてスマホ教室を開催しています

多くの高齢者がスマホなどのICT(情報通信技術)を使えるようになり、災害時や緊急時の情報など、「情報格差」の問題を少しでも解消するため、令和3年11月から「高齢者はじめてスマホ教室」を月1回開催しています。

内容は、前半に、ガラケーとスマートフォン(スマホ)の違いや、基本ソフトであるOSの種類(AndroidとiPhone)などのレクチャーを受け、後半は、実際にスマホを使いながら、音声入力も使ってメールを送ってみたり、写真を撮ったり、地図アプリを使って自由の女神を探したりしています。

毎回、20名弱の参加があり、参加者からは「変なところを触って、お金がかかってしまうかもと心配で、スマホが怖かったけど、教えてもらいながらだと意外と使えた」や「スマホがよく分からなかったけど、実際スマホを使っていたので少しは理解できた」などの声が聞かれました。

なお、2月は22日(火)に「高齢者はじめてのスマホ教室」を開催します。



みんなでつくる門真の第九実行委員会



令和4年1月9日、門真市立公民館でのレッスン中にお話を伺いました。

今回初めて参加する
林容子さんのお話

「門真の第九」とは、以前からお仕事で関わる機会が何度もありました。また昨年のフルオーケストラでの公演を見て、とても感動しました。そして新たにチャレンジしようということで、今回初めて参加させていただきました。

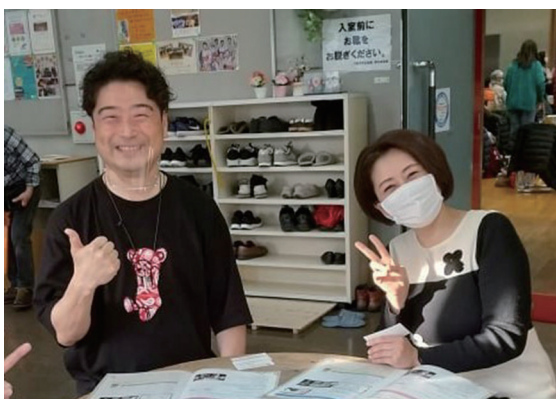
レッスンに参加してみると皆さんが本格的なことをされているのに大変驚きました。動画を見たり、CDを何度も聞いて予習をし、毎回レッスンに臨んでいます。今回は初めてなので、とりあえず最初から最後までちゃんと歌ってというのが今の目標です。

今はできるかなという不安とできるかもという気持ちが入り混じっていますが、努力は裏切らないと信じて練習に励みます。



実行委員長の越智伊都子さん(写真左) 林容子さん(同右)

なんと、指揮・合唱指導の小玉晃先生と
ピアノ伴奏の矢吹直美先生と
お話を伺うことができました！



小玉晃先生(写真左)、矢吹直美先生(同右)

「いつも「門真の第九」は元気な方が多くて、合唱団員さんとの距離が近いのが特徴ですね。今年は特にいきいきとされています。合唱は、見ているよりも歌っているほうがいいものです。歌い終わった後にこれだけ達成感を感じる合唱は第九しかありません」(小玉先生)

「小玉先生の丁寧なレッスンとアットホームな雰囲気のおかげで参加されている方が多くいらっしゃいますよ」(矢吹先生)

実行委員長
越智伊都子さんのお話

「みんなでつくる門真の第九(以下、門真の第九)は、平成25年に開催された、市制施行50周年記念コンサートをきっかけに、有志市民や市職員で構成する実行委員会が結成されました。平成27年から、コロナ禍で中止となった令和2年を除き、毎年ルミエールホールで「門真の第九」を開催しています。

コロナで練習や公演ができない時期もありましたが、それでも中止にせず、みんなで歌える場はつないでいきたい。できる限りは歌い続けていきたいと考えています。

歌詞もとても良いですよ。みんな頑張っているって私も頑張ろうって思える歌詞なんです。私は人生の応援歌だと思って歌っています。



初心者の方は、レッスン前に来て自主練習をされていました。写真右が実行委員長の越智伊都子さん

実行委員会広報担当
勝川喜美子さんのお話

第一回目から、「門真の第九」を皆さんに広く知っていただくため、広報担当としてお手伝いをしています。今までの練習風景を見てきて、先生のご指導でだんだんと仕上がっていき、当日に向かって見事になっていく過程が本当に素晴らしいなあと、毎回思い出します。

厳しいレッスンですが、最高なものを引き出してくださるのは先生の力だと思います。その熱意が伝わってきます。



小玉晃先生の全身を使ったレッスンに、皆さん真剣に取り組まれました

(お話を伺って)

小玉晃先生のにこやかで愛のある指導と、矢吹直美先生の息の合ったピアノ伴奏のもと、団員みなさんは、熱心にレッスンを受けておられました。会場の熱気と層の厚い歌声に、とても圧倒され、身震いしました。また、実行委員会の皆さんの結束力を強く感じました。